

## 大槌発

### 旧役場庁舎の専門家協議

震災で被災した大槌町の旧役場庁舎の解体か保存かについて「建築」「生き方・風土」「社会の共有資源」の3つの分野の専門家から意見を聞く協議会が開かれました。町議会が開催したもので、宮城県南三陸町の再生に携わった大正大学の山内明美准教授は町の防災庁舎を2031年まで20年間県の所有として保存か解体かの結論を保留した事例を紹介しました。町議会は今後2回ほど内部で協議した上で年明け早々にも議会の考えを町長に提出することになっています。(11/30 ニュースエコー)



## 釜石発

### メモリアルパーク完成延期

震災で亡くなった人を追悼するため釜石市が計画している「震災メモリアルパーク」の完成が遅れることになりました。市はこのメモリアルパークを市内で最も多くの犠牲者が出た鶴住居町に整備する計画で、去年7月に策定された基本計画では七回忌を迎える来年3月11日に開設される予定でしたが、費用を負担する国との間で施設の規模や内容の検討に時間を要し、完成が2年遅れる見通しになったものです。(12/2 ニュースエコー)



## 大船渡発

### 防災拠点施設 着工

震災からの再生が進む大船渡市の中心商店街で津波から避難できる防災拠点施設の建設が始まりました。施設が建設されるのはJR大船渡線BRT大船渡駅に隣接した場所です。3階建ての施設は屋上が津波の際に商店街から逃げ遅れた人の一時避難場所として使われ、500人が3日間過ごせる食料などを備蓄する倉庫も用意されます。災害の教訓を伝える展示室や会議室なども設けられる施設は、再来年春の完成予定です。(12/2 ニュースエコー)



## 長野発

### 三陸復興フォーラム

岩手県の震災復興への取り組みを発信する「いわて三陸復興フォーラム」が長野市で開かれました。これは県が平成24年から全国各地で開いているもので長野は5回目です。フォーラムでは達増拓也知事と長野県の阿部守一知事などとのディスカッションが行われ、達増知事は「復興は着実に進んでいるが人手不足が課題」と報告しました。会場では岩手の海産物も販売され参加者が買い求めていました。(12/3 ニュース)



## 大船渡発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

大船渡「FMねまらいん」の田村華恵さんが、12月25日まで開催中の「碇石海岸 松ぼっくりでクリスマスリース&ミニツリーづくり」について伝えてくれました。これは碇石海岸インフォメーションセンターで開かれているものです。作業は、丸いリースに碇石海岸にある松ぼっくりや大船渡の樺の実の殻などを巻きつけて飾ります。松ぼっくりをビーズやスパンコールなどで飾ったミニツリーも出来ます。会場には親子連れが大勢訪れ、それぞれデザインを考えながら楽しんでいったという事です。田村さんは「若干の参加料はかかりますが、誰でも参加できるのでぜひ体験してみてください。」と話していました。(11/30)

## 宮古発

### さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 毎週水曜日放送)

みやこハーバーラジオの箱石文彦さんが、12月18日に津軽石川河川敷で行われる「第45回元祖宮古鮭まつり」について伝えてくれました。鮭まつりのメインは「鮭のつかみ取り」。1000円で一人1匹つかみ取りできます。当日はステージイベントの他、「鮭ラーメンの早食い競争」や鮭汁の無料お振る舞いも先着300食用意しているという事です。箱石さんは、「鮭のまち宮古の鮭を是非堪能しに来てください!」と話していました。(12/7)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中  
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>  
IBC復興支援室事務局 019-623-3122